

がまごおり 議会 だより

● 3月市議会定例会 ●

- 一般質問…ここが論点…………… 2～5
- 議決された主な議案…………… 6～9
平成21年度一般会計予算240億4,400万円
- 議会日誌、5月臨時会・6月定例会予定………… 10

NO. 60
2009.5



さあ、出発！（春のシーサイド・お花見ウォーキング 3月29日）

一般質問…ここが論点

3月定例会

3月市議会定例会中、3日、4日の2日間で、4人の議員が会派を代表して質問し、3人の議員が個人質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。

詳しい内容をお知りになりたい方は、3月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載はいずれも6月上旬の予定です。

また、インターネット録画中継も実施していますのでご覧ください。



蒲郡市政クラブ
代表 鎌田篤司

市財政の現状と課題は

問 21年度の歳入の状況と主な支出は何か。

答 景気の後退による市税収入の減少を、基金の取り崩しと市債発行で補う予算であり、主な支出は、新消防庁舎建設と焼却場の改修で15億円の事業費が必要である。大変厳しい財政状況であり、ボート会計繰

出金の33億円に依存する予算である。

問 財政健全化が急務だが、対策と今後の課題をどう捉えているか。

答 「財政健全化チャレンジ計画」を早急に策定し、健全化に努める。歳入に見合った運営をするため、すべての項目の見直しが必要となる。

緊急経済対策と雇用対策について

問 市議会全会派で要望書を提出したが、急激な景気減速に対する具体的な経済対策や雇用対策を伺う。

答 「緊急対策信用料補助」を継続するとともに「プレミアム付き商品券」の補助も行い、地域経済の活性化を図る。ハローワークや商工会議所と連携して、雇用の維持・安定に努めながら、国の雇用創出事業等を活用して雇用の場を提供したい。

競艇場の上空通路計画の展望について

競艇場ボートタワー



問 本場来場者の大幅な減少により、計画の見直しをする時期ではないか。

答 競艇ファンと地元住民との分離を目的に、20年前に計画したが、30億円以上の建設費が必要な上空通路は断念することにした。

「岡崎市交付金問題」の決着は

問 交付金見直し協議が難航していると聞くが、見直しはどうか。

答 20年度は2億円、21年度は5億円支払うこととし、22年度から岡崎市は

施行権を返上して、競艇事業から撤退することで合意された。

鹿島保育園の民営化について

問 民営化が決定されている鹿島保育園の今後のスケジュールについて伺う。

答 昨年12月に移管先が決定しており、1年間の引継ぎ期間を経て、来年4月に民営化される。

障がい者歯科診療所の開設について

問 障がい者から要望されていた診療所が開設されるが、概要はどのようか。

答 浜町の保健センターで、毎月3回（木曜日）、各日4時間程度を予約制で実施する予定で、今年7月オープンを目指している。

教育の充実について

問 「特色ある学校づくり事業」の現状と成果はどうか。



消防団詰所の設置計画は

答 1校300万円の予算で3カ年間事業の1年目が終了するが、各校で知恵をしぼって特色を出しており、効果があがっている。

問 校舎の耐震化の進捗状況はどうか。また、老朽化した施設の改修計画はどうなっているか。

答 24年度までに未耐震53施設を順次改修する。

各校で老朽化した校舎が多数あるので、計画的に整備していく。

問 消防団活動に欠くことのできない詰所の早急な充実を要望する。

答 地域防災の中核と認識しており、毎年1、2箇所を目標に、優先順位に従い充実に努めたい。

設楽ダム建設に向けた本市の対応は

問 ダム建設が動き出したが、現在の状況は。

答 設楽ダムは、東三河地域と本市の長年の課題と悲願であり、市民生活を守る最重要事業と判断する。

受益市町として応分の負担は当然の責務と考え、負担金の予算化がされている。

名鉄蒲郡線の存続は

問 廃線報道もされているが、存続に向けた対策をどうしているか。

答 沿線2市2町で対策協議会が設置され、必要不可欠な路線として、利用促進・経費節減等が協議されている。県の強いリーダーシップと国の参加を期待



名鉄電車

中部土地区画整理の状況と固定資産税の軽減

している。

問 21年度は予算を増額して事業推進を図るようだが、具体的にはどうか。

答 10億円以上の事業予算で推進していく。22年度以降も財源を確保して優先的に投入したい。

問 事業が長期化している中で、土地利用に制限を受ける地権者の救済は。

答 21年度からは、仮換地に移転するまでの間、土地の評価額を補正して税

の軽減を図りたい。

下水道の整備状況について

問 事業開始して30年を経過するが、今後の予定と認可区域外の整備予定はどうか。

答 大塚と形原地区が完了の完成目標に整備する。認可区域外は、財政状況と浄化センターの処理能力を考慮して検討したい。

以上を含めて24の質問

蒲郡未来の会

代表 莊田博己

税収の見通しと適正な財政規模は

問 経済情勢の急激な悪化を受け、税収の見込み額等に影響はないか。

答 法人市民税に大きな影響が生じると考え、予算を見積っているが、現時点では見込み額に大きな変

動はないと考えている。

問 起債、基金取り崩し、ボート繰入れによる予算編成をしているが、もつと減らすべきではないか。

答 21年度は新消防庁舎の建設があり、臨時的に増えている。歳入に見合った歳出が適正な予算規模と考えるので、今後も順次、事業の見直しを進めていく。

市民病院改革プランと今後の経営について

問 ボートからの繰入金金が16億円だが、これでは20年度と同様に補正が必要にならないか。

答 入院・外来収益の予算額を確保するには相当の努力が必要だと思いが、21年度は消化器内科が復活することから、収益も非常に期待できると考えている。

問 看護師確保の面から、ソフィア看護専門学校が存在をどのように評価しているか。

答 卒業生の約半数を受け入れている状況から、ソフィアの存在は非常に重要であると考えている。

競艇事業の展望について

問 モーターボート競走事業財政調整基金の見通しはどうか。

答 20年度末では5億2千万円を積み増し、29億8千万円と見込んでいます。21年度は18億7千万円を取り崩す予定で積み増しはゼロと予想している。

問 競艇事業を取り巻く環境をどう考えるか。

答 新しいボートピアの開設や新規ファンの開拓により、今後数年間は21年度収益と同程度の確保はでき



モーターボートレース

きるものと考えている。

東三河の合併・

広域連携は

問 合併の前提となる情報の発信、意識調査などを実施する考えはあるか。

答 東三河広域協議会で広域合併等の調査研究をしているので、それを踏まえた中で考えていきたい。

その他の質問

- 1 設楽ダム事業
- 2 介護保険事業
- 3 保育園民営化
- 4 蒲郡みかん

公明党蒲郡市議団

代表 松本昌成

図書館の市民サービス向上の具体的内容は

問 指定管理者制度導入による図書館のサービス向上の具体的内容は。

答 具体的内容は、①午前9時の開館。②レファレンスサービス充実のため

専用カウンターに司書を配置。③司書資格を有する職員が日々60%以上従事。④インターネット予約の実施。⑤利用者対象のアンケート調査を年2回実施し、サービス向上などに役立てる。

定額給付金の支給と地域経済振興策について

問 定額給付金支給までのスケジュールは。

答 3月中に申請書を送付し、返送された申請書の支払いを、5月連休明け、または4月末に開始したい。

問 緊急経済対策の一端であるプレミアム付き商品券の検討状況は。

答 現在協議できている主な内容は、①発行額面は1枚1千円。②つり銭は払い戻しに shouldn't。③1千円の商品券11枚つづりを1セット1万円で販売。④販売対象者は市内在住または市内在勤の方。⑤販売場所は蒲郡商工会議所。

中小企業に対する

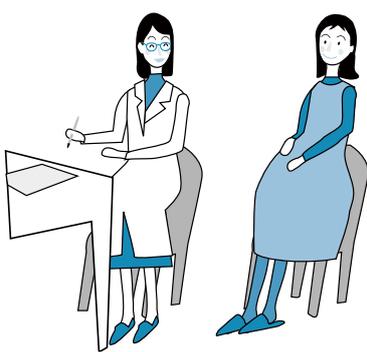
緊急経済対策は

問 市は22年3月31日までの期間限定で、中小企業緊急対策信用保証料補助を実施するが、現時点での状況と今後の対応は。

答 2月25日現在、認定件数は264件、補助金の支払い件数は147件。21年度は、1件10万円として150件の予算計上をしている。今後さらに急激に経済状況が悪化すれば、信用保証料の拡大を検討する。

妊婦健診の公費負担拡大

問 妊婦健診の無料健診回数が増えるから14回に拡大はないか。



大される。市の対応は。

答 4月1日以降の母子手帳交付時から妊婦健診の受診票を14枚お渡しする。それ以前に受診票をお渡しした方には、追加交付分を郵送する。

日本共産党蒲郡市議団

代表 日恵野 佳代

雇用・景気対策を

問 入札なしで行える小規模修繕や小規模工事を、年度末や年度初めに緊急に行い、事業者を支援すべきではないか。

答 小規模修繕は基本的に施設や備品が壊れたときに発注する。現場を確認し、必要のあるものについては実施していく。小規模工事については、特に道路の維持補修工事を4月の早期発注で実施している。

問 国、県の予算で行う緊急雇用にとどまらず、効果ある給与や期間で、市が独自に雇用の確保事業を進めるべきではないか。

答 今のところ予算には計上されていない。必要が生じたら検討する課題になると考えている。

介護保険・後期高齢者医療制度について

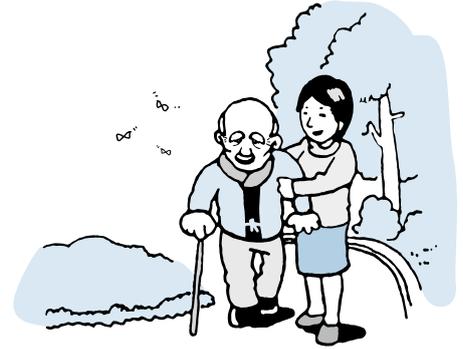
問 所得の少ないお年寄りに保険料や利用料の免除をして、お金の心配をせずに介護を受けられるようにすべきではないか。

答 受益者には応分の負担をしていただかなければならないと考えている。

問 21年度からの介護認定の変更で介護度が下がり、利用できるサービスが減少してしまうことがある。国へ変更を延期し十分な検討を求めるべきではないか。

答 今回の見直しで判断基準が明確化され、調査員の判断が平準化し、認定の適正化がなされる利点もある。少し時間をかけて検証を行い、その後判断をしていくべきと考えている。

問 後期高齢者医療制度は廃止すべきではないか。国民全体で支えあつていくこの制度は理解で



きるものと考えている。

新実祥悟（無党派）

名鉄西尾・蒲郡線 存続について

問 対策協議会の今後の対応はどうか。

答 必要不可欠な路線と考える組織を充実し協議していく。国や県の参加する体制づくりの協議を始めた。存続へ向けて本市の具体的な取り組みは。

問 20年度は西浦でウォーキング大会を実施した。21年度は50キロハイイクの出发地を吉良吉田にするなど利用促進に向け努めていく。

第四次蒲郡市総合計画について

問 計画の進捗状況はどのようか。

答 2月に設置したワーキングチームで検証を始めた。21年度には策定委員会を立ち上げていきたい。計画の策定期間が短いと思うがどうか。

問 22年度中の策定を目指し、スピード感を持つて集中的にやっていきたい。

大向正義（未来の会）

蒲郡市医師会の委託費 不正受給について

問 2月18日の第4回の弁論準備手続の内容は。

答 医師会側から、第1準備書面と証拠説明書が提出された。各年度とも赤字で、医師会側が返金する義務はないとしている。裁判官から医師会側に、証拠の裏づけ資料がないなどの指摘があり、次回の4月8日までに説明をするようにということになった。

蒲郡市緊急経済対策の内容は

問 中小企業対策として、豊田市のように信用保証料の補助率や補償額の上限を拡大する覚悟はあるか。

答 今後さらに急激な変化が生じたときには検討する。

問 償却資産の減税など、蒲郡独自の不況克服策を組むべきではないか。

答 雇用対策、減税等々、もう少し考えてみたい。

柴田安彦（日本共産党）

市民病院の負担軽減を

問 県の「地域医療連携のための有識者会議」は外来救急を定点で行うよう求めている。市はどう考えているか。

答 でき得れば定点での診療が望ましいと考える。夜間の外来救急を定点で行うために、在宅当番医制ではなく、休日急病診療所で夜間診療も行うべ

問 市民病院の負担軽減は大きい。今後医師会と協議し、研究していきたい。

市民病院



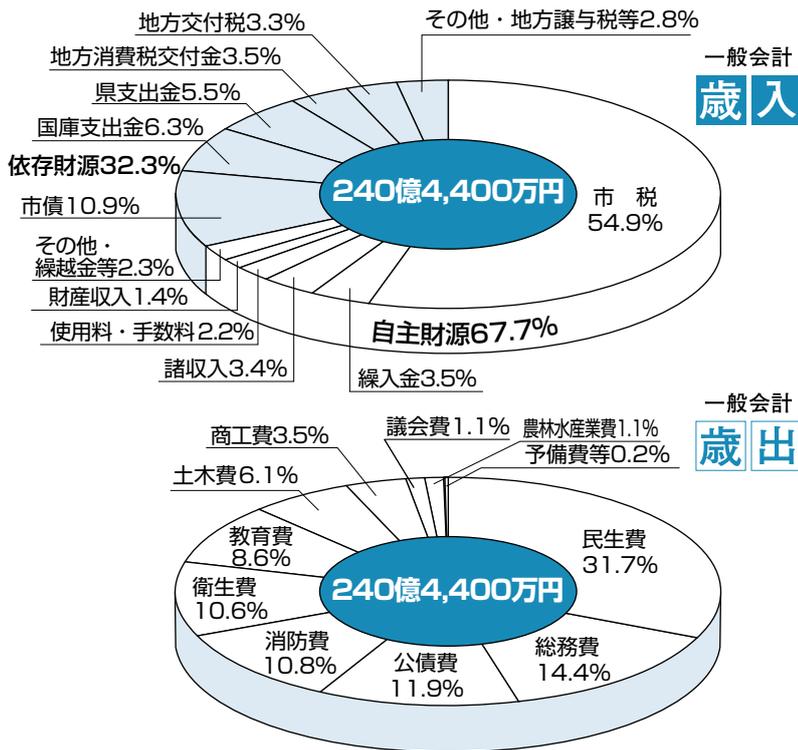
きではないか。

問 市民病院の改革プランに1次医療である予防接種や健診事業を行うとある。やめるべきではないか。やるかやらないかは動き出して考えていくことになるが、市民病院が実際に黒字体制になっていくこと、医師たちもやる気が十分にあることを示していくという意味で記述した。

平成21年度一般会計予算 などを議決



3月市議会定例会は、2月25日から3月18日までの22日間の会期で開き、議案31件を審議しました。
平成21年度一般会計予算など、その主な内容をお知らせします。



■平成21年度予算 (単位:万円)

| 会計別 | 予算額 | 前年度比 |
|-------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 240億4,400 | 5.7%増 |
| 特別会計 | | |
| 国民健康保険事業 | 76億7,540 | 1.7%減 |
| 老人保健 | 6,000 | 91.5%減 |
| 介護保険事業 | 46億7,010 | 1.4%増 |
| 後期高齢者医療事業 | 13億880 | 5.0%増 |
| モーターボート競走事業 | 1,194億5,900 | 13.0%減 |
| 土地区画整理事業 | 20億9,500 | 37.2%増 |
| 公共用地対策事業 | 8,810 | 34.9%減 |
| 下水道事業 | 24億7,860 | 21.0%減 |
| 三谷町財産区 | 5,650 | 23.6%増 |
| 西浦町財産区 | 1,260 | 11.3%減 |
| 小計 | 1,379億410 | 11.9%減 |
| 企業会計 | | |
| 水道 | | |
| 収益的 | 17億7,490 | 2.5%減 |
| 資本的 | 9億3,100 | 15.1%減 |
| 病院 | | |
| 収益的 | 79億4,460 | 4.7%減 |
| 資本的 | 5億7,770 | 17.1%増 |
| 小計 | 112億2,820 | 4.4%減 |
| 合計 | 1,731億7,630 | 9.4%減 |

前年度比5.7%の増
一般会計予算は総額240億4400万円、前年度比5.7%の増となっています。

●一般会計予算
21年度一般会計予算は、13会計予算は、20人の委員からなる予算審査特別委員会(委員長伴捷文、副委員長野崎正美)を設置し、審査をしました。
審査は、3月10日、11日、12日、13日の4日間にわたり、慎重に行いました。

予算審査 特別委員会から

21年度の新規施策の主な内容については、次のとおりです。
妊婦健康診査費用の公費負担回数を5回から14回に拡大するとともに、超音波検査の年齢要件を廃止し充実を図るため、6410万円が計上されました。
形原町春日浦地内に、市民センターとの複合館ではなく、単独の社会教育施設としての形原公民館を建設するため、1億9200万円が計上されました。

歳入の54.9%を占める市税は、個人市民税1億1900万円の増、法人市民税2億5100万円の減、固定資産税1億9000万円の減など、市税全体では2.8%減の132億6900万円です。
歳入全体の財源構成は、市税、繰入金、諸収入などの自主財源が67.7%、市債、国・県支出金などの依存財源が32.3%となっており、自主財源が前年度に比べ、5.2ポイント減少しました。
21年度の新規施策の主な内容については、次のとおりです。

3月定例会の日程

| | | |
|------|-----|---|
| 《2月》 | 25日 | 本会議〔会期の決定、諸般の報告、予算大綱説明、議案説明など〕 予算審査特別委員会 |
| 《3月》 | 3日 | 本会議〔一般質問〕 |
| | 4日 | 本会議〔一般質問〕 |
| | 5日 | 総務委員会 |
| | 6日 | 経済委員会 |
| | 9日 | 文教委員会 |
| | 10日 | 予算審査特別委員会 |
| | 11日 | 予算審査特別委員会 |
| | 12日 | 予算審査特別委員会 |
| | 13日 | 予算審査特別委員会 |
| | 18日 | 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕 |

画整理事業の推進を図るため、10億337万円が計上されました。

そのほか、新消防庁舎建設事業をはじめ、設楽ダム関連負担金、(仮)障がい者歯科診療所の開設費、中小企業緊急支援事業などが予算化されました。

●歳出

●総務費

自転車駐車場に防犯カメラ

問 新しくできる自転車駐車場に設置する防犯カメラの台数等はどのようか。また、システムの維持管理等にかかる費用は。

答 蒲郡駅西高架下自転車駐車場に合計で14台のカメラを設置し、レコーダーも3台設置する予定である。

維持管理等に費用は特にからないが、修理代については予算化していかなければならぬと考えている。

●民生費

コミュニケーション支援

問 コミュニケーション支援事業の現在の取り組み内容は。また、新年度予算の範囲の中でどの程度のこと

ができるかと考えているか。答 現在は、手話通訳の派遣調整をもらう取り組みとボランティアによる手話の初心者講座を開いている。新年度予算では、手話通訳者の派遣機会を増やすなど、支援の幅が広がってきている。さらに要望を丁寧聞いて整理して、支援の対応をしていきたい。

●衛生費

障がい者歯科診療所

問 21年7月から、市長のマンフレストに基づき、障がい者歯科診療所が開設される。その内容と認知症の方々の受け入れについてはどのように考えているか。

答 7月から毎月第2、第3、第4木曜日の午前中に開設する。まずは知的障害の方の治療を優先的に行うことになると思う。今すぐには認知症の方まで含めることは少し難しいと考える。

●農林水産業費

めひかりのブランド化推進

問 漁業の経営が厳しく、後継者も少ない状況の中で、漁業の経営の健全化は重要だと考える。その中で、「めひかり」のブランド化をどのように展開していくのか。

答 蒲郡めひかりは、隣接県では知られていないと思われる。21年度から周知活動を行っていく。具体的には名古屋、浜松あたりで周知のイベントを開きたい。また、観光客を相手にする旅館、ホテル、飲食店、土

産屋などに協力いただき、シールや旗などでのアピールも考えていきたい。

●商工費

ニューメディア対策事業

問 ニューメディア対策事業の内容と観光宿泊客2割アップとの関連は。

答 この事業は、インターネットエージェンシーとタイアップして、蒲郡市観光協会のホームページにバナーを張り、宿泊者増に向けて取り組み。2割アップのため、魅力あるホームページへのリニューアルを図り、若者の宿泊が増加するように基盤整備をしていきたい。

●土木費

駅周辺施設管理維持費

問 蒲郡北駅前広場の形が変わり、広くなる中、管理維持費が削減されているが、どのようなか。

答 トイレが1つなくなっただということが削減の大きい部分であり、また、自転車駐車場が新しくなるため、管理が少なくなり、あわせて全体で見ると300万円ぐらいの削減になっている。

●消防費

住宅火災警報器の普及

問 既設住宅への住宅火災警報器の設置を推進するための今後の取り組みについて伺う。

答 自主防災の訓練、救急講習、保育園・小中学校の訓練の機会に、実際にあった有効事例を訴えて普及活動を行っていく。また、高齢者を対象に、老人クラブの寿楽荘での集会、レクリエーション大会、福祉施設からの住宅防火にかかわる出前講座などの機会に出向き、説明を行っていく。

●教育費

子ども交流事業

問 子どもたちの人間関係を築く力を育成するため、異年齢や異世代との交流及び体験活動などの機会を提供することで青少年の健全育成を図ることを目的とすることを考えているか。

答 市内小学校の4年生から6年生の男女30名を公募し、市内3つの高校のボランティア部等々の生徒と協

働して、手作りのプログラムで体験活動を実施していく。

■歳入

ふるさと蒲郡応援基金

問 昨年からスタートし、これまでで105万円の寄附があったと承知している。21年度、これをどのように活用していくのか。

答 20年度の寄附は、安全安心に関する事業に5万円、健康福祉に関する事業に100万円いたいただいた。健康福祉に関する事業については、特に病院事業にとの申し出があったので、21年度に一般会計から病院会計に繰り出す。

●モーターボート競走事業 特別会計

コラボレーション誘客事業

問 観光交流宣伝コラボレーション誘客事業費補助金の具体的内容は。

答 この補助金は、全国モーターボート競走施行者協議会による来場促進のための推進事業補助金である。具体的には蒲郡市の観光宿泊客2割アップのため観光

客の誘致に力を入れている観光協会と競艇事業部とがコラボレーションというかたちで、これまで日帰りで行っていた競艇教室を宿泊を伴ったかたちにするもの。

●水道事業会計

年度末給水栓数は3万1818栓、1日平均給水量は2万8329mを予定しており、収益的収支は1億50万円の黒字予算となっております。

●病院事業会計

1日平均入院患者数を294人、外来は800人と見込んでいます。今年度もボート会計から16億円を繰り入れた上で、収益的収支は5億8660万円の赤字予算です。

条例の制定・改正

●市職員の勤務時間短縮 (第1号議案)

人事院勧告に基づく国家公務員の勤務時間の改定に準じて、4月1日から市職員の勤務時間が、週40時間から38時間45分(1日あたり8時間から7時間45分)に短縮され、市役所の閉庁

時間が午後5時15分になります。

●総務委員会での主な質疑

問 市役所以外の閉庁時間はどのようになるのか。また、勤務時間短縮の影響をどのように考えているのか。

答 市役所以外の部署については、閉庁時間は変わりません。昼の休憩時間が45分から60分変わるだけです。短縮による市民サービスの低下などの問題はないと考えています。

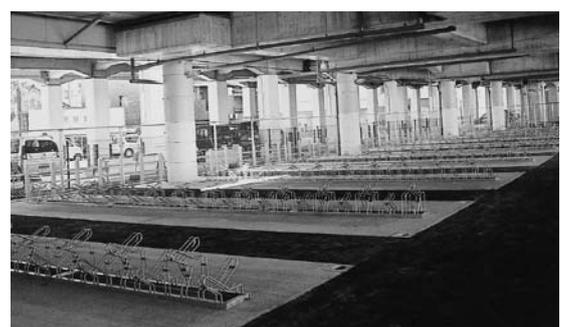
問 県内など近隣の市の状況はどのようか。

答 豊橋市をはじめとする東三河4市は、4月1日から15分の短縮を行う予定であると聞いています。

●蒲郡駅西高架下に自転車駐車を設置 (第2号議案)

蒲郡北駅前広場の整備に伴い蒲郡駅東自転車駐車が廃止されました。

そこで新たに、蒲郡駅西高架下に蒲郡駅西高架下元町自転車駐車場及び蒲郡駅西高架下栄町自転車駐車場が設置され、5月1日から使用できます。



蒲郡駅西高架下自転車駐車場

●介護従事者処遇改善基金を設置 (第3号議案)

介護従事者の処遇改善を図るため、緊急特別対策としてプラス3%の介護報酬改定が行われます。これに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため、平成23年度末を期限とする介護従事者処遇改善基金が設置されます。

●文教委員会での主な質疑

問 介護報酬3%アップが、介護従事者に対して実際には、どのくらい反映されるかと考えるか。

答 3%全額が従事者に反

映することは難しいと思います。そのうちの程度を従事者に給与として還元されるかは事業所側に委ねられています。

問 実質的に介護報酬が3%上がらないとなると、基金に残額が生じ、取り崩すことができず、返さなければならぬのではないかと。介護報酬分については、使用する使用しないにかかわらず、国の内示額どおり取り崩すことができると規定されています。

●介護保険料を引き上げ (第4号議案)

第4期介護保険事業計画の策定に伴い、負担能力に応じた細かな対応ができるように、所得段階設定をこれまでの7段階から9段階とすることになりました。標準的な第4段階は、現行の4万3416円から21年度は4万7772円、22年度は4万8408円、23年度には4万9032円まで引き上げられます。また、納期限までに保険料を納付しなかった場合、延滞金が加算されるようになります。

■ 3月定例会で審議された議案の一覧

○条例の制定・改正

- ① 市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正
- ② 自転車等駐車場の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ③ 介護従事者処遇改善基金条例の制定
- ④ 介護保険条例の一部改正
- ⑤ 国民健康保険条例の一部改正

○予算

- ⑪ 平成21年度一般会計予算
- ⑫ 平成21年度国民健康保険事業特別会計予算
- ⑬ 平成21年度老人保健特別会計予算
- ⑭ 平成21年度介護保険事業特別会計予算
- ⑮ 平成21年度後期高齢者医療事業特別会計予算
- ⑯ 平成21年度モーターボート競走事業特別会計予算
- ⑰ 平成21年度土地区画整理事業特別会計予算
- ⑱ 平成21年度公共用地対策事業特別会計予算
- ⑲ 平成21年度下水道事業特別会計予算
- ⑳ 平成21年度三谷町財産区特別会計予算
- ㉑ 平成21年度西浦町財産区特別会計予算
- ㉒ 平成21年度水道事業会計予算
- ㉓ 平成21年度病院事業会計予算

○補正予算

- ㉔ 平成20年度一般会計補正予算(第6号)
- ㉕ 平成20年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
- ㉖ 平成20年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
- ㉗ 平成20年度モーターボート競走事業特別会計補正予算(第3号)
- ㉘ 平成20年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
- ㉙ 平成20年度公共用地対策事業特別会計補正予算(第1号)
- ㉚ 平成20年度病院事業会計補正予算(第3号)
- ㉛ 平成20年度一般会計補正予算(第7号)

●文教委員会での主な質疑
 問 延滞金の項目を追加した理由は何か。また、生活困窮者からも延滞金をとっていくのか。
 答 蒲郡市の類似する条例には、延滞金の条文が入っていますし、他市の介護保険条例にも入っていることから、今回追加しました。生活困窮者からも、原則で徴収に努めますが、規則で減免規定を設けていきます。
 問 延滞金の対象者をどの程度予測しているのか。
 答 実際の試算はしていませんが、基準額から試算

その他の議案

●固定資産評価審査委員会委員の選任(第6号議案)
 委員石川敏夫氏の任期が21年4月9日に満了するのとに伴い、同氏を引き続き選任することに同意しました。

●市道の路線認定及び変更(第7号議案)
 神ノ郷山添4号線はじめ3路線を認定し、天神裏田中1号線を変更します。

●物品の購入(モーターボート競走用モーター及びボート)(第10号議案)
 モーターボート競走用モーター60基を3931万2000円で、ボート65隻を3600万8700円でヤマト発動機(株)から購入します。

- 同意
 - ⑥ 固定資産評価審査委員会委員の選任
 - その他
 - ⑦ 市道の路線認定及び変更
 - ⑧ ボートピア川崎におけるモーターボート競走施行に伴う場外発売事務の委託及び受託に関する規約の変更の協議
 - ⑨ ボートピア川崎におけるモーターボート競走施行に伴う場外発売事務の委託に関する規約の変更の協議
 - ⑩ 物品の購入(モーターボート競走用モーター及びボート)
- (○内の数字は議案番号。①、④、⑪、⑭、⑮、⑯、⑲は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)

議会日誌

1月8日から4月7日

2月

- 2日 国道23号蒲郡バイパス建設特別委員会
- 16日 市民病院問題検討会
議会運営委員会理事会
- 18日 3月定例会招集告示

議案説明会
当初予算説明会

- 23日 議会運営委員会
- 25日～3月18日
3月定例会

3月

- 9日 議会運営委員会理事会
議会運営委員会
- 18日 議会だより編集委員会

4月

- 7日 議会だより編集委員会
議会運営委員会理事会



5月臨時会 6月定例会の 開会日・日程は

5月市議会臨時会は、5月13日(水)に開会します。

臨時会では、議案の審査のほか任期満了となる各常任委員と議会運営委員の選任等が行われます。

詳しい日程は、5月7日(木)に開かれる予定の議会運営委員会で決まりますので、それ以後に議会事務局へお問い合わせください。なお、市役所1階ロビーでもお知らせします。

6月市議会定例会は、6月10日(水)に開かれる予定です。



の内容は、決まり次第、市議会のホームページに掲載しますので、そちらにアクセスしていただき、お知らせ欄をご覧ください。

議会だよりは、目の不自由な方向けに、点字版とテープ版を発行しています。点字版は、点訳奉仕グループ「あい」の皆さん、テープ版は、ボランティアグループ「声」の皆さんのご協力で発行されています。

議会だよりは 点字版とテープ版も 発行しています

また、議会だよりは、三河塩津駅を除く市内JR3駅のほか市民病院や市役所出張所にも置いてあります。なお、インターネットでもご覧いただけます。



3月議会は新年度の予算を決める最も重要な会議であり慎重に審議されました。

予算審査特別委員会も本会議と同様に活発な審査をして議論を重ねて参りました。

蒲郡市にとっては、昨年のアメリカ発の金融恐慌からの影響で緊急経済対策、緊急雇用対策を始め実に多くの問題を抱えています。

これらの難題に市議会として市民の方々に応えるよう努力を重ねています。

予算審査特別委員会はこれまでの10時間開会を今回からは9時からの開会と致しましたが、連日、時間が足りないほどの予算審査となりました。

議会のことば — 予算審査

予算は、市町村の家計にあたり、収入(歳入)と支出(歳出)の見積りです。

予算の提出は、市長が行い、この予算が議決されてはじめて、各種の行政施策が具体的に進められます。

新年度予算の審査は、本市議会では、3月定例会中に、正副議長を除く20名の委員をもって構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託のうえ、審査することとしています。

3月の予算審査特別委員会では、平成21年度一般会計から病院事業会計までの13会計を一括議題とし、4日間の日程で、毎日午前9時から、予算説明書にそって慎重かつ熱心に審議されました。